

● 提出様式

事業年度は令和7年度を選択します。

この入力シートでは多数の式が入っているため、原則上から順番に記入するようにしてください。

事業年度と様式提出日

事業年度	令和7年度			
提出様式	様式第1			
様式第1	申請日	令和7年6月15日	理事長	山中 光
様式第6	計画変更等承認申請日		理事長	
様式第7	計画変更等届出日		理事長	
様式第12	実績報告日		理事長	

必ず記入してください。

申請日をyyyy/mm/dd形式で記入します。

例)2025/06/10⇒令和7年6月10日

実際に申請書類をアップロードする日が申請日です。

申請日が未記入の場合、入力シートのデータが様式第1のシートに反映されません。

尚、「提出様式」は申請日を入力することで自動的に入力されます。

申請時点の振興センターの理事長名を確認します。

● 申請基本情報（様式共通の情報です。基本情報に変更が発生した場合は、最新化計画変更の手続きを行って下さい。）

1. 申請事業者

申請者

事業者	法人番号（13桁）	1234567891234		
	法人名	株式会社 振興		
	法人名カナ	カブシキガイシャシンコウ		
	代表者役職	代表取締役		
	代表者氏名	振興 一郎		
	住所（〒番号）	105-0001	ハイフンを含む8桁	
	住所（都道府県）	東京都		
	住所（市区町村以下）	港区虎ノ門1丁目10-5		
実務担当者	所属部署	営業部		
	役職	部長		
	氏名	振興 二郎		
	氏名カナ	シンコウジロウ		
	メールアドレス	shinkou1@co.jp		
	電話番号	03-1234-5678	ハイフンを含む12桁	
	FAX番号	03-2345-6789	ハイフンを含む12桁	
	販売事業者登録番号	第12A3456号	液石法第3条第1項の登録を受けている場合は、その登録番号	

申請事業者情報の各項目を順に入力記入します。

- ・「法人番号」は法人の場合のみ記入します。
- ・「法人名_欄」は、個人事業者は、「屋号_代表者氏名」を記入します。（屋号がない場合は氏名のみ）
- ・「代表者役職」は、「登記事項証明書」に記載の役職名をプルダウンメニューから選択します。
- ・個人事業者は空欄のままです。
- ・「代表者氏名」「住所」は、「登記事項証明書（法人）」「納税証明書その1（個人）」の記載があるものは記内容と相違しないように注意してください。

※リース会社を活用する場合、「リース事業者」が申請事業者となり、「ガス販売事業者」は共同申請事業者になります。

実務担当者は、申請者と異なる法人では受け付けられません。

※振興センターからの通知書類等は実務担当者へ送付します。

※記入する実務担当者は、当申請に関わる権限を持ち、内容等を説明できる方として下さい。

「販売事業者登録番号」は、別添提出資料である「販売事業報告書」などに記載のある番号を記入します。

必ず連絡が取れるメールアドレスを記入してください。
※すべてのスペルを半角で入力し、余分なスペースなどが入っていないが確認します。

2. 共同申請事業者

共同申請者

共同申請の有無	なし			
事業者	法人番号（13桁）			
	法人名			
	法人名カナ			
	代表者役職			
	代表者氏名			
	住所（〒番号）		ハイフンを含む8桁	
	住所（都道府県）			
	住所（市区町村以下）			
実務担当者	所属部署			
	役職			
	氏名			
	氏名カナ			
	メールアドレス			
	電話番号		ハイフンを含む12桁	
	FAX番号		ハイフンを含む12桁	
	販売事業者登録番号		液石法第3条第1項の登録を受けている場合は、その登録番号	

共同申請者がある場合は、「あり」を、いない場合は「なし」をプルダウンメニューから選択します。

※リース活用の場合は、ガス販売事業者が該当します。「あり」を選択した場合は上記の「事業者」項目と同じように法人情報等を記入します。

※P.4「6. その他」の記入については、リース会社が申請者の際は、共同申請者（販売事業者）の情報を入力します。

※記入する実務担当者は、当申請に関わる権限を持ち、内容等を説明できる方として下さい。

3. 履行補助者（手続きを補助する者がいる場合のみ記載する）

履行補助者		
法人名		
担当者	所属部署	
	役職	
	氏名	
	氏名カナ	
	住所（〒番号）	
	住所	
	メールアドレス	
	電話番号	
	FAX番号	
	携帯電話番号	

申請等を手伝う履行補助者を選任します。
過去の例から、メーカー・卸事業者が最適です。
※履行補助者がいない場合は記入不要です。

審査期間中は履行補助者にも連絡することがありますので、メールアドレス、電話番号の誤りがないように注意します。

※メールアドレスについては、すべてのスペルを半角で入力し、余分なスペースなどが入っていないか確認します。

ハイフンを含む12桁

ハイフンを含む13桁

● 申請内容（今回の申請内容を記載して下さい。）

1. 事業の概要

事業の概要		事業区分「1」か事業区分「2」をプルダウンより選択	
事業区分	通信機器の「メーカー名」を入力	1	遠隔開閉栓等システム構築事業
通信機器のメーカー名	株式会社LPGC商事	2	遠隔検針システム構築事業

過去、本予算年度に構造改善推進事業費補助金の交付を受けたことがありますか？
顧客件数（空家・空室含む）
※直近の販売事業報告書から入力
（報告書に空室の記載がない場合は空室を含めない数字を記入）

はい
2022222

過去に構造改善推進事業費補助金の交付を受けたことがある事業者は、プルダウンより「はい」を選択して直近の「補助金交付番号」を記入します。
補助金交付番号が不明な場合は、記入不要です。

2. 通信機器の導入状況

顧客件数		3,000 件		直近の液化石油ガス販売事業報告に記載した一般消費者等の数	
1) 遠隔開閉栓等システム構築事業を導入したい場合					
①導入済みの集中監視件数		200 件			
a. 現行導入率は		6.666 %	になります		
②今回、導入したい件数	新規	400 件			
	交換	100 件			
	計	500 件			
③今回導入後の導入率・増加率	導入率	20.000 %			
	増加率	13.334 %			
2) 遠隔検針システム構築事業を導入したい場合					
①導入済みの検針システム(集中監視)件数					
a. 現行導入率は					
②今回、導入したい件数	新規				
	交換				
	計				
③今回導入後の導入率・増加率	導入率				
	増加率				

「新規」には、新たに設置する件数を記入します。
「交換」には、既設顧客で交換する件数を記入します。

「計」は、申請する数(新規+交換の合計数が自動入力されます)
※リース事業者との共同申請の場合…販売事業者が設置する顧客件数
※協同組合の場合…全ての組合員が設置する合計顧客件数

1) 遠隔開閉栓（集中監視）を導入する場合は、2) は入力不要
2) 遠隔検針を導入する場合は、1) は入力不要

事業区分2の場合のみ入力してください

基準適合です

3. 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金交付申請額

業務方法書に基づく
中小企業が否かを選択

補助率の決定	
中小企業である	はい 業務方法書第3条第2号に規定する中小企業に該当しますか？
業務方法書第3条第2号 (2)「中小企業者」とは、中小企業基本法第2条第1項の規定を準用する。ただし、次のいずれかに該当する者は除く。 ①資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接又は間接に100%の株式を保有される中小・小規模事業者 ②交付申請時において、確定している直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超える中・小規模事業者	

対象金額(税抜価格)を(イ)物品購入費欄に入力

補助金算出明細 (単位：円)				
項目	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助率	補助金交付申請額
(イ) 物品購入費	3,500,000	3,500,000	1/2	1,750,000
(ロ) 消耗品費等				0
(ハ) その他				0
計	3,500,000	3,500,000	1/2	1,750,000

※グループ企業から調達する場合は、参考様式1又は2「利益等排除計算書」において算出した金額を記載すること

補助対象経費は1,000,000円以上、補助金交付申請額は60,000,000円以内が条件です。 ---> 基準適合です

4. スケジュール、事業効果など

補助金交付申請額 (単位：円)		
補助事業に要する経費	3,500,000	
補助対象経費	3,500,000	
補助金交付申請額	1,750,000	

すべて入力後、事業効果額が確定します。

事業効果額	$\text{事業効果額 (円/件)} = \frac{\text{補助対象経費額 } 3,500,000}{\text{機器等設置予定件数 } 500} = 7,000 \text{ 円/件}$	
-------	--	--

事業の計画	
事業完了日	令和7年11月28日 公募毎に事業完了期限があります。

注) 事業完了日までに補助事業を完了(補助事業に係る支払いを完了)してください。

5. 導入するシステムについて

導入するシステムに関する特徴等 (自由記述)
(例)自動検針(毎日検針)の運用、双方向通信を活用した24時間365日保安業務、毎日検針情報からの配送予測+容器の残量監視業務、遠隔でのガス開閉栓業務、自社Webサイト内での検針実績・ガス料金の見える化
この欄は、導入するに至った経緯・機器のメリット等を、必ず記載してください。(形式は自由)

6. その他

※過去3年度分の納税証明書（その2）から入力
※平均額は自動計算

「6. その他」の記入については、
リース会社が申請者の際は、共同申請者（販売事業者）の情報を入力します。

過去3年度の平均課税所得額（※損金額はマイナスで入力してください）

前々々	年度の課税所得額	50,000,000 円	---->過去3年度の平均額	16,666,666 円
前々	年度の課税所得額	-50,000,000 円	上記平均額は15億円を超えていません。	
前	年度の課税所得額	50,000,000 円		

平均額が15億以上になる場合は、本補助金の申請は出来ません。

賃金引上げ計画

賃金引上げの計画があり書類の提出をする場合は、

参考様式7の提出	「参考様式7」・「法人事業概況説明書等」の提出欄は、	あり	
前年度分の「法人税申告書別表第1」の提出	「あり」を選択します。（提出は必須ではありません）	あり	暦年の場合は「給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表」

ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランスの取組の有無確認

ワークライフバランスの取組の有無確認	※取組なしや提出をしない場合は、「いいえ」を選択し、	はい	
女性活躍推進法の取組の有無確認	※「認定証等の写し」欄は、「なし」を選択します。（提出は必須ではありません）	あり	取組を行っている場合、提出書類はありません。

主要株主3者及び持株比率

液化石油ガス販売事業者の主要株主（3者）			
	株主の名称	資本金（個人の場合は不要）	持株比率
1	株式会社振興ホールディングス	100,000,000 円	100 %
2		円	%
3		円	%

※1のみの場合は、その主要株主を

主要株主名・資本金と持株比率の入力
※上位3者についてのみ記入
※株主が個人の場合、資本金は空欄とする

株主の持株比率が1者100%の場合は選んで下の同項目にも記入します。

※主要株主が個人100%の場合は下記へは記入不要

※小数点以下が四捨五入で表示されますが、そのまま入力して問題ありません。（例）99.6と入力→表示は100

上記 第1株主の主要株主3者及び持株比率

液化石油ガス販売事業者の主要株主（3者）			
	株主の名称	資本金（個人の場合は不要）	持株比率
1-1	株式会社振興グループ	500,000,000 円	80 %
1-2	株式会社振興石油	200,000,000 円	20 %
1-3		円	%

※1-1のみの場合は、その主要株主を

上記 第1株主の主要株主3者及び持株比率

液化石油ガス販売事業者の主要株主（3者）（持株主個人100%の場合は下記へは記入不要）			
	株主の名称	資本金（個人の場合は不要）	持株比率
1-1-1		円	%
1-1-2		円	%
1-1-3		円	%

資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接又は間接に100%の株式を保有される場合は本補助金の申請は出来ません。

● 計画変更（計画変更等が必要となった場合に記載して下さい。）

交付決定内容

交付決定日

補助金交付番号

これより以下(P.5～P.7)は、申請時には記入不要です。

「様式第1」のシートに誤りがないかを確認してから
「様式第1」シートをPDFとしてExcelファイルとは別
に保存します。（様式第1）

以下は計画変更等の承認を受ける

計画変更等の概要

計画変更等の事項

変更前

変更後

計画変更等の理由

添付資料

以下は計画変更等の届出を行う際に記載して下さい。（様式第7）

計画変更等の概要

計画変更等の事項

変更前

変更後

計画変更等の理由

添付資料